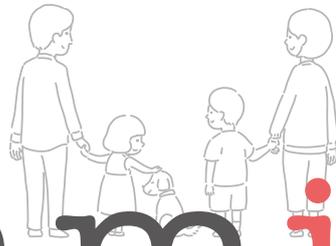


広報いなみ

inama



11

2025

“愛”のあいだに暮らすまち



写真

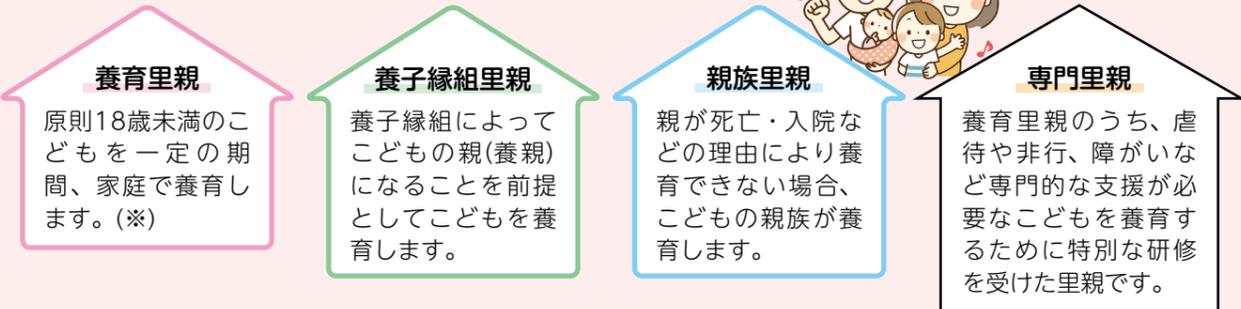
広報いなみの表紙でみる稲美町70年の歩み

知ってほしいな 里親制度

さまざまな事情により自分の家庭で暮らせない子どもを、あたたかい家庭に迎え入れ、成長を見守っていただく制度のことです。

あなたも、子どもたちのためにできることがないか、一緒に考えてみませんか。

さまざまな「里親」のカタチがあります



(※)季節里親、週末里親(施設入所中の子どもを短期間家庭体験させるもの)や、ショートステイ里親(地域の子どもをショートステイ先として受け入れるもの)も活動の一環としてあります。

町内で活躍されている里親さんに聞きました



♥♥♥♥ Aさんの体験談 ♥♥♥♥ 人とひととの出会いの大切さを学びました

子どもに恵まれなく、子どもとの生活を諦めかけていた時に、里親の事を知りました。まずは話だけ聞いてみようという講習会に参加したのがきっかけで、その後も講習会や実習を経て、里親登録をして6年が経ちました。

始めは季節里親からと思い、出会ったのが2人兄弟でした。初めての受け入れが「思春期真っ只中の男子2人?できる?」と不安だらけでしたが、当時まだまだ小学生感が抜けていない中学1年生の弟と、弟を一生懸命守っている幼さの残る中学2年生の兄。しかし、初めて面会した日に一瞬で不安は消え、彼らと過ごしたいと思いました。部活動では野球部に所属する野球少年たち。スポーツマンらしく礼儀正しく、目を見てしっかりと話してくれ、笑顔が可愛い。ご飯を食べては「うまい!」と満面の笑み。私たち夫婦と同居する母もすっかり彼らの虜になり、一緒に過ごせるお盆休みとお正月が楽しみになりました。彼らとの交流も4年が経ち、今では高校2年生と3年生。将来の会話が多くなり、体も大きく成長。でも、笑顔の可愛さはそのまま。

そんな笑顔の可愛い彼らが運んできてくれたのか、彼らとの出会いの後すぐに我が家も子どもに恵まれました。彼らは息子を可愛がってくれ、息子もお兄ちゃんたちが大好きです。離れたところに住んでいて、年に数回しか会えないですが3兄弟のようです。

里親活動をしたからこそ、彼らと出会え、息子にも出会えました。季節里親の他にも一時保護も経験し、楽しいことも悩んだりしたこともありました。しかし、それは自分たちを成長させてくれる学びでもありました。里親とは子どもたちが安心して帰れる場所を作ってあげること、自分たちにとっては学びの日々、そして何より人とひととの出会いだと思います。人とひととの出会いには必ず意味がある。無駄な出会いはないのだと私たちは思います。



♥♥♥♥ Bさんの体験談 ♥♥♥♥ 里親制度を正しく広く多くの人に理解してほしい

半年前、私たち夫婦ふたりの生活に家族が増えました。可愛い2歳の女の子です。

結婚して数年、子どもがいなかった私たちは以前から気になっていた里親の事を調べ、登録することにしました。

里親にもいくつかの種類があり、一般的に里親になるためには研修を受ける必要があります。研修内容は、子どもの衣食住を学んだり、現役の里親さんのお話を聞いたり、ビデオを見て感想文を書くなどの座学と、乳児院などの施設で実際に子どもと触れ合う実習です。研修では、色々な思いで里親希望をされている皆さんとの交流もできました。私たちのように子どもがいなくて夫婦、実子が数人いて里子を希望するご夫婦。実子が成人し、孫ができ、もう一度子育てをしたいなど、本当にさまざまな家庭がありました。乳児院では、1~4歳くらいの子どもや、生まれたばかりのような赤ちゃんのお世話をさせていただくことができ、本当に貴重な経験ができました。そして登録から数カ月後、待ちに待った里親のお話をいただきました。

初めて会ったのは、ガラス越しで、とても小さくて可愛かったのを覚えています。その後、交流を重ねることになるのですが、最初はなかなか心を開いてくれない時期も長く続きました。小さな体と心で大人にはわからない、いろんな思いをしたのだらうと思います。

そこから半年ほど経ち、信頼関係も少しずつでき、里親として我が家に迎えることができました。今は、とても活発で、おしゃべりも上手になり、すっかり家族として一緒に暮らせています。

人並みに子育ての悩みはありますが、それも含め毎日成長していく姿を目の前で見られることはこの上ない幸せです。大切な命を預かり育てていくのですから誰にでも簡単にできる事ではないと思います。だからこそ、この里親制度が正しく広く、より多くの人に理解していただけることを望みます。



ひとりでも多くの子どもたちが健やかに、心穏やかに暮らせますように。

♥♥♥♥ 里親に関するパネル展示と相談会を実施します ♥♥♥♥

●里親制度説明会・相談会

と き 11月28日(金)14:00~16:00

と ころ ふれあい交流館 研修室1、2、3

里親支援センターや子ども家庭センター職員、地域で活動中の里親さんがさまざまな疑問にお答えします。



●パネル展示

と き 11月21日(金)~28日(金)

と ころ 役場新館ロビー、コスモホールロビー

里親制度や里親の体験談などを紹介します。



【上記の説明会に関わらず、ご相談をお受けします】

兵庫県中央子ども家庭センター ☎078-923-9966 月~金曜日 9:00~17:00

里親支援センターゆーかり ☎079-438-1117 月~金曜日・祝日 8:00~19:00
土、日曜日 9:00~18:00

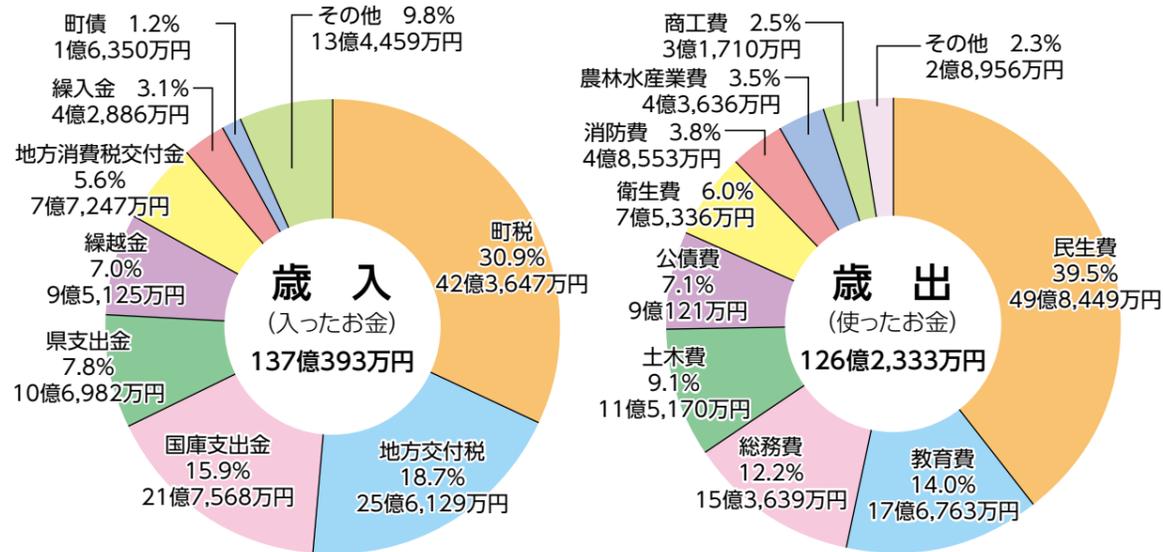
稲美町役場 いなみ子ども家庭センター ☎492-9154 月~金曜日 8:30~17:15

各会計の決算状況

(一般会計)

令和6年度の一般会計の収入は、137億393万円で前年度より3.5%増加し、支出は126億2,333万円で前年度より2.7%増加しました。

収入と支出の差額は、10億8,060万円ですが、ここから翌年度へ繰り越した事業に必要な金額1億4,754万円を差し引いた実質収支は9億3,306万円の黒字となります。



(特別会計・企業会計)

区分	歳入(収入)	歳出(支出)	
特別会計	国民健康保険	34億4,744万円	34億4,744万円
	後期高齢者医療	6億2,999万円	6億1,722万円
	介護保険	25億8,069万円	25億7,042万円
	介護サービス	3,018万円	3,018万円
水道事業会計	収益的収入・支出	6億8,253万円	5億1,903万円
	資本的収入・支出	4億3,445万円	11億4,491万円
下水道事業会計	収益的収入・支出	11億4,623万円	10億8,459万円
	資本的収入・支出	7億3,949万円	12億5,698万円

※水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分消費税・地方消費税資本的収支調整額、当年度分消費税・地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金で補てんしました。

※下水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分損益勘定留保資金・当年度分利益剰余金で補てんしました。

財政健全化の指標

財政健全化法により自治体には、財政の健全性を表す指標の公表義務があります。早期健全化基準を超えると自主的な改善が義務付けられる「財政健全化団体」となります。

令和6年度決算に基づく財政指標は、いずれの指標も基準をクリアしており良好です。

指標	説明	稲美町の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の実質赤字額が財政規模に占める割合	一(※1)	13.86%
連結実質赤字比率	全ての会計の実質赤字額の合計が財政規模に占める割合	一(※1)	18.86%
実質公債費比率	借入金の返済額等が財政規模に占める割合	5.5%	25.0%
将来負担比率	借入金など将来にわたり負担すべき額が財政規模に占める割合	一(※2)	350.0%
資金不足比率	公営企業の資金不足額が事業規模に占める割合	一(※3)	20.0% (経営健全化基準)

※1 会計に赤字がないため、比率は算定されません。
 ※2 借入金残高などの将来負担額を基金残高などが上回ったため、比率は算定されません。
 ※3 会計に資金不足がないため、比率は算定されません。

令和6年度の主な実績

令和6年度は、主に次のような事業にお金を使いました。稲美町総合計画に掲げる基本目標に沿って主な事業を掲載します。

～緑豊かな自然と調和した安心して暮らせるまち～

- ・**デマンド型乗合タクシー(あいのりいなみ)運行事業(総務費)**
令和6年4月からキャッシュレス決済を導入し、また、令和6年10月から運行便数を増便(6便→7便)しました。
- ・**防犯カメラ設置等事業(民生費)**
町内全域に見守り機能を備えたネットワーク型の見守りカメラ107台を整備しました。
- ・**国安小池公園整備事業(土木費)**
地域住民に親しまれる憩いの場づくりとして国安小池公園を整備しました。

～だれもが健やかに地域で暮らせるまち～

- ・**高齢者優待利用券交付事業(民生費)**
タクシー券の交付総額を増やすとともに、ご利用いただきやすいように1枚あたりの金額や利用枚数を見直しました。
- ・**こどもの居場所づくり支援事業(民生費)**
住民団体などが行うこどもの居場所づくりに関する活動に対して補助しました。
- ・**带状疱疹任意予防接種費助成事業(民生費)**
50歳以上の人を対象に、带状疱疹後の神経痛などの後遺症を予防するためのワクチン接種費用を補助しました。



～生涯にわたる学びを充実し夢と志を育むまち～

- ・**不登校児童生徒支援事業(教育費)**
不登校児童生徒が、学校以外の場(民間のフリースクールなど)において行う社会的自立に向けた多様で適切な学びに要する費用を補助しました。
- ・**小学校エレベーター設置事業(教育費)**
加古小学校にバリアフリー化のためエレベーターを設置しました。
- ・**小学校、中学校体育館照明設備等更新事業(教育費)**
母里、天満小学校や稲美中学校の体育館照明をLED照明に更新しました。
- ・**トップアスリート招待事業(教育費)**
いなみ野ため池駅伝&ロードレースの開催に合わせ、トップアスリートから直接指導を受けることができるランニング教室を開催しました。
- ・**アーバンスポーツ施設調査設計事業(教育費)**
スケートボードパークや3x3コートなどの整備に向けた調査、実施設計を実施しました。
- ・**学校給食食材物価上昇分支援事業(教育費)**
物価上昇の影響を受ける学校給食に係る保護者負担額の上昇を抑制するため、給食食材の物価上昇分を支援しました。



～地域の特性をいかした活力と魅力あるまち～

- ・**農業に頼らない稲作技術実証事業(農林水産業費)**
種もみ段階からの無化学肥料、無農薬栽培に取り組みました。収穫したお米は、町内の小・中学校の給食に使用されました。
- ・**にぎわい創出補助事業(商工費)**
地域の活性化や町のにぎわいを創出する15件のイベントに補助を実施しました。
- ・**稲美町プレミアム付商品券事業(商工費)**
町内の消費を喚起し、地域の商工業の活性化を図るため、10%のプレミアムを付けた稲美町プレミアム付商品券を発行しました。
- ・**稲美町地域振興商品券事業(商工費)**
物価高騰の影響を受けている住民や町内事業者を支援するため、1人につき3,000円の地域振興商品券を交付しました。

～ともに進める持続可能なまち～

- ・**窓口手数料等キャッシュレス決済導入事業(総務費・民生費・教育費)**
証明書の発行手数料や貸館の使用料などの支払いに、キャッシュレス決済を導入しました。

令和7年度 带状疱疹ワクチン予防接種(定期接種)を実施しています



対象 稲美町住民基本台帳に登録があり、これまでに带状疱疹ワクチンを接種したことがない人で次のいずれかに該当する人(対象年齢は令和8年4月1日時点)

- ①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の人(お知らせはがきを送付しています)
※対象者は65歳の人となりますが、令和7年度から11年度までは経過措置が設けられ、70歳以上5歳刻みの年齢の人も対象となり、100歳以上の人は令和7年度のみ対象となります。
- ②60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓か呼吸器に重い障がい(身体障害者手帳1級相当)がある人

接種期間 令和8年3月31日(火)まで

ワクチンの種類と自己負担額

種類	生ワクチン(ビケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回(接種間隔:2カ月以上)※
自己負担額	住民税課税世帯の人	4,000円
	生活保護法による被保護世帯か住民税非課税世帯の人	11,000円×2回
0円(費用免除決定通知書が必要です)		

※2回目の接種も期間内に終了するようにしてください。

予診票・接種券

接種を希望される人は、次の方法で「带状疱疹ワクチン予防接種予診票・接種券」、「費用免除決定通知書(対象者のみ)」の発行の申請が必要になります(申請から約1週間で送付します)。

- ・窓口で申請
お知らせはがきと身分証(免許証・マイナンバーカード・身体障害者手帳など)をお持ちのうえ、健康福祉課窓口へお越しください。
- ・稲美町オンラインシステムで申請

必要なもの

- ・本人確認書類(免許証、マイナンバーカードなど)
- ・健康手帳(お持ちの人)
- ・带状疱疹ワクチン予防接種予診票・接種券
- ・上記の自己負担額(住民税課税世帯の人)
- ・費用免除決定通知書(生活保護法による被保護世帯か住民税非課税世帯の人のみ)



予約方法

予診票・接種券が届きましたら、各協力医療機関に直接予約してください。

協力医療機関

町内の協力医療機関
※加古川市、明石市、高砂市、播磨町の協力医療機関でも接種できます。
それ以外で接種をご希望の場合は健康福祉課へお問合せください。

◎50歳以上の人のうち定期接種対象者以外の人については、接種費用の一部を助成します。
詳しくは健康福祉課へお問合せください。

問合せ先 健康福祉課 健康推進係 ☎492-9138

稲美町ヘルスの会

～いなみの秋野菜～ ブロッコリー



ブロッコリーは、豊富なビタミンや食物繊維、鉄分などのミネラルも含む栄養満点の万能野菜です。最近では冷凍や品種改良により通年で食べることができますが、11月から3月に収穫されたブロッコリーは、甘みが増して特に美味しく、栄養価も高いとされています。

ブロッコリーとりんごのごま和え

<材料:4人分>

- ・ブロッコリー 200g
- ・りんご 1/2個

ごま和え衣(ごまあえごろも)★

- (白いりごま 大さじ3
- さとう 小さじ2
- しょう油 大さじ1

<作り方>

- ①ブロッコリーは子房に分けて茹でる。
- ②りんごはいちょう切りにする。
- ③ごま和え衣★をよく混ぜ、ブロッコリーとりんごにあえる。

ごま和え衣★はいろいろな秋野菜にアレンジできるので、ぜひ挑戦してみてください!
=レシピ例= 水菜(春菊などの青菜など)と豚肉のごま和え
きのこ(しめじ、まいたけ、えのきだけなど)のごま和え
ほうれん草のごま和え

問合せ先 健康福祉課 健康推進係 ☎492-9138



令和7年度健康診査(健診)・がん検診はもう受けましたか?

年に一度の特定健診・がん検診を受けてご自身の健康状態を確認しましょう。
令和7年度の健診は、令和8年2月28日(土)までです。早めにお申込みください。

種類	ところ	予約方法
巡回セット健診 ※町内で特定健診もがん検診も同日に受診することができます	総合福祉会館 母里福祉会館 加古福祉会館	日程 健診ガイドか町ホームページをご覧ください。 健診ガイドは健康福祉課窓口で配布しています。 総合福祉会館 : 11月22日(土)、12月15日(月)、12月22日(月)、1月13日(火)、1月19日(月)、2月13日(金) 母里福祉会館 : 11月26日(水) センター健診の日程は加古川総合保健センターにお問合せください。 ※各日程において、定員に達した場合は予約終了となります。
センター健診 ※土曜日を受診することができます	加古川総合保健センター	予約方法 加古川総合保健センターへ電話で予約してください。 【電話予約】 ☎429-2923 受付時間 8:30~17:00 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
個別健診(健診のみ)	各協力医療機関	受診する協力医療機関にお電話でお問合せください。 (協力医療機関は町ホームページからご覧いただけます)

問合せ先 健康福祉課 健康推進係 ☎492-9138

▲町ホームページ

「第181回市民健康フォーラム」

とき 12月6日(土) 14:30~16:00(受付14:00~)

ところ ウェルネージかこがわ マリンガホール・WEB(Zoom)

司会 後藤医院 後藤 倫子 先生

- 講演**
- ①「高齢者の困り事を支える仕組み」
稲美町健康福祉課 米澤 有里
 - ②「ひとりぼっちを作らない地域づくり」
稲美町社会福祉協議会 事務局長 坂口 智彦 氏
 - ③「家で過ごしたい」を支える在宅診療」
大西メディカルクリニック 大西 潤 先生

参加費 無料

定員 80人(事前申込制)

申込み 電話か右の申込フォームからお申込みください。

※手話通訳をご希望の場合は、11月21日(金)までにお申し出ください。

問合せ先 加古川医師会 ☎421-4301



▲申込フォーム

認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーターとは、認知症の正しい知識と具体的な対応法などを学び、地域で暮らす認知症の人やその家族を手助けする人のことです。

今回は、認知症サポーター養成講座を受講された人がさらに詳しく認知症について学ぶステップアップ講座を開催します。

認知症の症状は、周囲の対応によって大きな違いがでます。そのちょっとしたコツを知り、症状の改善が期待できる対応法などを一緒に学んでみませんか。

興味のある人は、ぜひご参加ください。

とき 11月20日(木) 10:00~11:30

ところ いしがき創造センター2階 多目的ホール

対象 認知症サポーター養成講座を受けたことがある人

参加費 無料

定員 20人(定員になり次第、受付を終了します)
※申込みはお早めをお願いします。

申込・問合せ先 地域包括支援センター ☎492-9150

加古川健康福祉事務所だより

①こころのケア相談 11月10日(月)、17日(月) 13:00~14:00

②専門栄養相談 11月19日(水) 9:30~11:30

③エイズ・肝炎ウイルス検査相談(匿名・無料実施) 11月12日(水)、26日(水) 9:10~10:15

場所・問合せ先 加古川健康福祉事務所

- 電話予約制**
- ①は地域保健課(☎422-0003)
 - ②・③は健康管理課(☎422-0002)
 - ③はネット予約も可





子どもを虐待から守りましょう

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間」です!

児童虐待とは?

- **身体的虐待**
殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
- **性的虐待**
子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
- **心理的虐待**
言葉による脅し、無視、子どもの目の前で夫婦げんかをする など
- **ネグレクト(保護の怠慢・拒否)**
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する など

虐待を受けた子どもはどうなる?

脳科学研究により、子ども時代に辛い経験をした人は、脳に影響を及ぼしていることが分かっています。親は「愛の鞭」のつもりだったとしても、子どもは目に見えない大きなダメージを与えているかもしれないのです。

もしやと思ったら・・・

虐待を受けていると思われる児童を見聞きした場合は、次の虐待相談窓口までご連絡ください。

- 稲美町役場 いなみ子ども家庭センター ☎492-9154 月～金曜日 8:30～17:15
 - 兵庫県中央子ども家庭センター ☎078-923-9966 月～金曜日 9:00～17:00
 - 児童虐待防止24時間ホットライン ☎078-921-9119 24時間365日受付
 - 児童相談所全国共通ダイヤル ☎189(いちはやく) 24時間365日受付
- ※子どもの生命に危険が感じられるような緊急時には110番通報をしてください。



問合せ いなみ子ども家庭センター(子ども課内) ☎492-9154

こんにちは保健師です

子育て中のお父さん、お母さんへ

育児を助けてくれる人はいますか? 困った時、つらい時に、相談できる人はいますか? 毎日必死に子育てをやる中で、言うことを聞いてくれず、泣き叫ぶわが子。一生懸命なだめようとしても、一向に泣き止まない。ゆっくり食事できず、家事も後回し。やっと寝たかと思えば火がついたようにまた泣き始める・・・。

「いい加減にして!」と大きな声をあげたくなるかもしれません。誰か別の大人が近くにいてくれて、少しの間子どもをみてくれたり、家事を助けてくれたり、「毎日大変だよ」と共感してくれるだけでも、少し気持ちは違うのではないのでしょうか。

昔に比べ、現代は子育て中の親が孤独で不安を感じやすく、親の負担は大きくなったと言われます。だからこそ、親、家族だけではなく、園や学校、ママ友や地域の人など、地域全体で温かく子ども達を見守り、助け合えるような社会が必要だと思えます。身近な大人の穏やかな気持ちは、子ども達の安心につながり、親が誰かを頼ったり助けってもらったりする姿は、子どもたちがつらい時に「助けて」と言える良いお手本にもなります。いなみ子ども家庭センターにも、いつでもご相談ください。

問合せ いなみ子ども家庭センター(子ども課内) ☎492-9154



あつめて、兵庫。



しあわせグルメをお届けします

JA兵庫南の特産品を販売する ネットショップ



旬の野菜や果物を
あなたのお家へ
お届けします!!



加古川市加古川町寺家町 621 TEL(079)424-8001

産後ケア事業をご利用ください

稲美町では、出産後のお母さんと赤ちゃんに対して心身のケアや育児のサポートなどを行い、安心して子育てができるように支援する「産後ケア事業」を実施しています。ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。



例えば・・・
産後、体力が十分に回復していない
休息をとりたい
赤ちゃんの成長が心配
授乳に困っている
日中、赤ちゃんを二人きりで不安
沐浴に自信がない など

利用対象者 * 稲美町に住居登録のあるお母さんと赤ちゃん(1歳の誕生日前日まで)(流産・死産を経験して1年以内の方もご利用いただけます。)
* 医療行為が必要な方は利用できません。

ケアの内容 ・お母さんのからだところのケア(産後の生活に関するアドバイス、心身の休息)
・乳房のケア(乳房マッサージなど)、授乳方法の相談
・赤ちゃんのお世話の仕方や相談(発育発達チェック、離乳食相談、育児相談赤ちゃんの抱き方、沐浴、寝かしつけなど)



利用できるサービスの種類・期間

宿泊型(7日以内)、通所型(7回以内、1回8時間以内)、訪問型(7回以内、1回3時間以内)

利用施設 兵庫県産後ケア事業に登録している兵庫県内の医療機関や助産院で利用できます。利用日、時間をまとめて申請し、利用決定後ご自身で予約をすることもできます。

10月から稲美町内でも産後ケア事業をご利用いただけるようになりました!

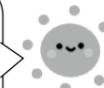
協力機関	受けられるサービス	利用施設	利用日時	所在地
助産所さなり	通所型	西部隣保館	金曜日・10:00~16:00	稲美町中村1043-1

* 利用予約は事前になみ子ども家庭センターへ連絡してください。
* 施設の都合により、利用できない日があります。

利用方法・利用料金など詳しくは町ホームページをご覧ください。



▲町ホームページ



相談・問合せ いなみ子ども家庭センター(子ども課内) 月～金曜日(祝日・年末年始除く)8:30～17:15
☎492-9154 FAX492-8030 メール kosodate@town.hyogo-inami.lg.jp

いなみっこ広場

事業内容	とき	申込み
クリスマスリースを作ろう(水辺の里公園とコラボ)	12月6日(土)	必要
遊びの会(クリスマス会)	12月12日(金)	
キッズタイム(クリスマス会)	12月21日(日)	
キッズタイム(世代間交流卓球)	12月26日(金)	不要
ツイング(多胎児ママの会)	12月7日(日)	
0歳児の会(虫歯予防のお話・専門職による相談)	12月11日(木)	
なかよしタイム 遊戯室で世代間交流	12月26日(金)	

申込開始日 11月14日(金)
※申込みはオンラインで受付します。



▲事業内容 ▲オンライン申請

問合せ いなみっこ広場 ☎497-7100
メール inamikko@town.hyogo-inami.lg.jp

令和7年度「1歳児の会」会員募集

親子で一緒にいろいろな活動を通じて素敵な仲間作りをしませんか。
3期(5回コース)の会員を募集します。

活動日
3期 1月22日(木) はじめまして
2月5日(木) わらべうた遊び
2月19日(木) 新聞遊び
3月5日(木) 運動遊び
3月19日(木) 作品作りと座談会

対象 1歳児(令和5年4月2日～令和6年4月1日生まれの子ども)と保護者

活動場所 いなみっこ広場
活動時間 10:00～11:30

定員 15組程度
※申込みが定員を超えた場合は、抽選で決定します。結果は12月中旬に郵送でお知らせします。

申込期間 11月14日(金)～30日(日)
※1期2期で参加された人も応募は可能です。

申込方法 オンライン申請のみ
※先着順ではありません。

問合せ いなみっこ広場 ☎497-7100
メール inamikko@town.hyogo-inami.lg.jp



▲町ホームページ

稲美町放課後児童クラブ利用者募集

令和8年度の放課後児童クラブの利用を希望する児童を次のとおり募集します。
なお、放課後児童クラブへの利用申請手続きは、年度ごとに必要です。



対象 稲美町内の小学校に通学する児童で、保護者が就労などのため、放課後の保育が受けられないと認められる児童(児童クラブごとに定員があります。希望者が定員を超えた場合は、低学年の児童で保育を必要とする度合いの高い児童の利用が優先されます)

開所時間	月曜日～金曜日	児童の下校時～18:30
延長利用		18:30～19:00
土曜日・春季・夏季・冬季休業日など		8:00～18:30
延長利用		7:30～8:00 / 18:30～19:00

開設場所 各小学校敷地内、隣接地

費用	通年利用	一時利用	延長利用
利用料金	月額8,000円 (8月のみ11,000円)	1日につき800円	【18:30～19:00】 月額2,000円 【土曜日・長期休業 期間7:30～8:00】 月額1,000円 (8月のみ2,000円)
諸費用 (おやつ・教材費など)	月額1,800円	1日につき100円	
スポーツ安全保険代	年額800円		

受付期間 12月1日(月)～15日(月)

申請方法 申請書に必要書類を添えて、稲美町放課後児童クラブ指定管理者「キャレオス株式会社」【〒671-1221 兵庫県姫路市網干区田井106-1】へ郵送でお申し込みください。[12月15日(月)消印有効]
※切手不要の専用封筒を各クラブにて配布していますので、よろしければご利用ください。

申請書の配布 申請書類セットは、各放課後児童クラブで11月10日(月)から配布します。

また、稲美町放課後児童クラブのホームページからもダウンロードすることができます。

※申込時において、事前の全体説明会は行いませんので、ご質問などは各クラブへお問合せください。

主管課 教育課 管理係 ☎492-9149

運営・問合せ先 キャレオス株式会社(放課後児童クラブ指定管理者)

☎079-280-4718(夢門塾うゆう網干) 月～金曜日10:30～17:00(祝日除く) ▲放課後児童クラブホームページ



播磨東部地域都市計画区域マスタープラン などの変更に係る都市計画案の縦覧

都市計画区域の整備、開発や保全の方針(都市計画区域マスタープラン)、区域区分、都市再開発の方針、住宅市街地の開発整備の方針、防災街区整備方針の変更についての都市計画案を縦覧します。播磨東部地域の住民、利害関係人は縦覧期間中に意見書を提出することができます。

【縦覧・意見書受付期間】

11月25日(火)～12月9日(火)
(土・日曜日、祝日は除く)(当日消印有効)

【縦覧場所】

稲美町役場都市計画課・兵庫県都市計画課
なお、県ホームページで閲覧できます。

【意見書の提出・問合せ先】

県都市計画課へ郵送、
持参かインターネット
☎078-362-3588



▲町ホームページ

予防接種の受け忘れはありませんか？

予防接種をまだ済ませていない人は、対象年齢を確認のうえ、早めに接種してください。

予防接種の種類	対象年齢
□ タ ウ イ ル ス	[1価]生後6週～24週 [5価]生後6週～32週
小児用肺炎球菌	生後2カ月～60カ月未満
五種混合 (ジフテリア・百日せき・ 破傷風・不活化ポリオ・Hib)	生後2カ月～90カ月未満
B 型 肝 炎	生後12カ月未満
B C G	
水痘(水ぼうそう)	生後12カ月～36カ月未満
麻しん風しん混合(1期)	生後12カ月～24カ月未満
麻しん風しん混合(2期)	平成31年4月2日～令和2年4月1日生
日本脳炎(1期)	生後6カ月～90カ月未満
日本脳炎(2期)	9歳～13歳未満
二種混合	11歳～13歳未満
子宮頸がん	小学6年生～高校1年生相当年齢の女子

※予防接種協力医療機関に事前に予約のうえ、予防票(接種券)、母子健康手帳、マイナ保険証が資格確認書をお持ちください。

問合せ先 こども課 育児支援係 ☎492-9155

募 集

令和7年度 フルタイム会計年度任用職員

登録期間 面接試験実施日の翌月1日～令和8年3月31日

受付期間 随時(郵送可)

提出書類 ・稲美町会計年度任用職員採用候補者名簿登録試験申込書
・資格を証する書面の写し

登録方法 オンライン申請か申込書の提出

選考方法 書類選考と面接試験

申込・問合せ先 総務課 人事係(役場本館2階)

☎492-9131

(※職務内容に関することは、次の担当課へお問合せください)

職種	採用予定人数	職務内容	必要資格
保健師か管理栄養士	2人	保健指導、健康づくりなどの保健業務か特定保健指導、食育推進計画に関する業務	保健師か管理栄養士の資格を有する人

職務内容に関する問合せ先

健康福祉課 健康推進係 ☎492-9138

※申込書は、ホームページに記載しているものか申込窓口へ備え付けのものを使用してください。なお、窓口での受付時間は、平日8:30～17:15です。
※勤務条件など詳しくは、ホームページか申込窓口へ備え付けの募集要項をご覧ください。

「稲美町ゼロカーボン推進協議会委員」 を募集します

2050年度までに稲美町における温室効果ガス排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現に向け、稲美町ゼロカーボン推進協議会を設置するにあたり、委員を募集します。

募集人数 2人程度

任 期 委嘱の日から2年間

開催回数 年間1～2回程度
(会議の時間は平日2～3時間程度)

報 酬 出席1回につき、3,000円

応募方法 次のいずれかの方法で応募してください。

①「稲美町ゼロカーボン推進協議会委員応募申込書」を生活環境課窓口へ提出か郵送

※申込書は生活環境課窓口や町ホームページで入手できます。

※提出書類は返却しませんので、ご了承ください。

②オンライン申請

応募期間 11月4日(火)～21日(金)

※郵送の場合、期日までに必着

詳細は、町ホームページをご確認ください。

問合せ先 生活環境課 環境係

☎492-9140



▲オンライン申請



▲町ホームページ

稲美町いじめ防止対策推進条例(案)に係る意見(パブリックコメント)を募集します

町では、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる環境を整えるため、稲美町いじめ防止対策推進条例の策定作業を進めています。

このたび、稲美町いじめ防止対策推進条例策定検討委員会において審議を重ね、条例案がまとまりましたので、住民の皆さんのご意見を募集します。

いただいたご意見は、条例の策定に活用するとともに、後日公開します。

意見を募集する条例

稲美町いじめ防止対策推進条例(案)

募集期間

11月10日(月)9:00～12月9日(火)17:00

条例(案)の閲覧方法

- ・町ホームページ
- ・教育課 教育係窓口(本館2階)
- ・情報公開コーナー(新館1階)

意見の提出方法

所定の用紙にご記入のうえ、持参、郵送、FAX、メールかオンライン申請で教育課まで提出してください。

※用紙は教育課窓口へ備え付けているほか、町ホームページからも入手できます。

提出・問合せ先 教育課 教育係

☎492-9149 FAX492-6962

メール kyouiku@town.hyogo-inami.lg.jp ▲オンライン申請



兵庫県最低賃金が 1,116円に改正されました

兵庫県最低賃金が10月4日から時間額1,116円(改正前は1,052円)に改正されました。

最低賃金は、パートタイマー、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。詳しいことは、兵庫労働局労働基準部賃金室(078-367-9154)か最寄りの労働基準監督署にお問合せください。

【助成金などの支援相談・申請窓口】

相談は

「業務改善助成金コールセンター」

☎0120-366-440

申請は

「兵庫労働局雇用環境・均等部企画課」

☎078-367-0700

隣保館「冬休みこども教室」参加者募集

隣保館で、小学生向けに「しめ縄リース」づくりの教室を開催します。新しい年を自分で作った「しめ縄リース」で迎えませんか。

皆さんの多数のご参加をお待ちしております。

- 開催場所** 東部隣保館・西部隣保館
対象者 町内在住の小学生
申込方法 各隣保館の窓口かオンライン申請でお申込みください。
申込期間 11月4日(火)9:00~12月1日(月)17:00
募集人数 各隣保館15人(先着順・定員になり次第締め切ります)
参加費 無料
教室日程 日程などは、以下のとおりです。



場 所	開催日	時 間	持ち物	オンライン申請
東部隣保館	12月24日(水)	9:30~11:00	ハサミ のり 筆記用具	
西部隣保館	12月25日(木)	9:30~11:00		

問 合 先 西部隣保館 ☎492-3119 東部隣保館 ☎495-1890

シニアクラブ作品展

手芸、工芸、書、絵画など、会員の力作が展示されます。ぜひ、ご覧ください。

と き 11月26日(水)~29日(土)
9:00~17:00
(ただし、26日は14:00から
29日は13:00まで)

と ころ ふれあい交流館 2階ホール

主 催 稲美町シニアクラブ連合会

問合先 総合福祉会館 ☎492-4479



パステルアート教室参加者募集

新年を迎えるカードをつくってみませんか？
型紙を使うので簡単です。

と き 12月2日(火) 10:00~12:00

と ころ 総合福祉会館 健康相談室

講 師 中村 優子 氏

対 象 おおむね60歳以上の人

募集人数 10人(先着順)

参加費 700円(材料費込)

申込期間 11月4日(火)~21日(金)

申込・問合先 総合福祉会館 ☎492-4479



隣保館文化活動発表会を開催します

西部・東部隣保館のサークルの日々の活動成果を皆さん、ぜひ見に来てください。申込みは不要です。

と き 11月15日(土)13:00~16:00(展示・体験)

11月16日(日) 9:00~12:00(発表・展示)

と ころ 西部隣保館 2階ホール

内 容 **体験の部**

簡単アート、絵手紙

発表の部

民舞、詩吟、カラオケ、
マジック、カリンバ、大正琴

展示の部

編物、書道、生花、簡単アート、料理、
絵手紙、ちりめん細工、
フラワーアレンジメント

※駐車場が少ないため、なるべく徒歩か自転車などでお越しください。

問合先 西部隣保館 ☎492-3119

東部隣保館 ☎495-1890



▲町ホームページ

マイナンバーカードの申請・受取などの休日窓口(予約制)を開設しています

休日窓口を利用される場合は事前予約が必要です。予約は電話かオンライン申請で受付しています。

開設日時 11月23日(日・祝) 9:00~12:00

開設場所 住民課前ロビー

取扱業務 ・マイナンバーカードの申請(無料の写真撮影実施)や受取
受取は、住民課からマイナンバーカードの受取通知が届いている人が対象です。
・暗証番号再設定
・電子証明書発行・更新
・マイナンバーカードの住所・氏名などの変更

予約方法 電話、オンライン申請

※オンライン申請は3日前まで受付しています。オンライン申請で希望日を予約できない場合は、電話で予約してください。



▲オンライン申請

事前予約・問合先 住民課 住民係 ☎492-9134
平日8:30~17:15

ひろげよう
こころのネットワーク
第39回稲美町人権大会
(こころあった会)を
開催しました

あした
天気になあれ
人権を考えるシリーズ
237

8月31日(日)、コスモホールにおいて、「人権文化をすすめる町民運動推進強調月間」の締めくくりとして、第39回稲美町人権大会(こころあった会)を開催しました。会場には600人近くの皆さんが参加し、講演などに熱心に耳を傾けていました。

開会行事に引き続き、ポスター・標語・作文・習字の優秀作品表彰式を行いました。その後、人権作文入賞者の代表として、加古小学校6年 吉田隼翔さんと稲美北中学校3年 光吉紗栄子さんによる人権作文の朗読がありました。

講演では、メディアでも活躍されているフォトジャーナリストの安田菜津紀さんが登壇されました。世界で起きている紛争地や国内の被災地の知られざる現状を写真や映像を通して知ることができ、そこで生きる人々と交流された様子を届けていただきました。終戦80年を迎えた今年、平和について見つめ直すよい機会となりました。

問合先 人権教育課 人権教育係 ☎492-2550



▲ご講演いただいた安田菜津紀さん



▲こころあった会の様子

「本人通知制度」に登録しましょう！

本人通知制度とは

住民の皆さんのプライバシー侵害を防ぐことを目的として、戸籍謄抄本や住民票の写しなどを第三者(本人などの代理人やその他の第三者)へ交付した場合に、事前に登録した人に、証明書を交付した事実を郵送で通知する制度です。

この制度の利用は、希望者に限るため、利用にあたり事前に登録をする必要があります(登録料無料)。

事前登録について

登録できる人：稲美町の住民基本台帳・戸籍に記載されている人

登録の受付：本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)をお持ちのうえ役場住民課住民係、西部隣保館、東部隣保館のいずれかの窓口で手続きしてください。

※なお、代理人の場合は本人からの委任状が必要です。

登録期間：登録日から永年

※詳しくは、広報いなみ11月号と一緒に配布している申請書をご覧ください。

また、オンライン申請でも受け付けていますのでご利用ください。



問合先 住民課 住民係 ☎492-9134 ▲オンライン申請

夢づくり案内人事業

「釘も板もいらぬ糸掛けまんだら体験」参加者募集

切込みの入った厚紙に糸を掛けていくだけで、どなたでもきれいな作品ができます。

お正月飾りにもなる「陰陽模様」を、絹糸を使って作ります。来年の繁栄を願い、心を落ち着かせ、ゆったりと作りましょう。



と き 11月18日(火)10:00~12:00

と ころ ふれあい交流館 研修室1

募集人数 10人(応募者多数の場合は抽選)

抽選結果は申込期間後、メールか電話で通知します。

申込期間 11月1日(土)~8日(土)

[11月4日(火)は休館日]

講 師 夢づくり案内人 結和 先生

参加費 800円(材料代)

持ち物 はさみ、セロハンテープ、スティックのり

申込方法 オンライン申請か電話

問合先 生涯学習課 住民協働係 ☎492-2340



▲オンライン申請

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象になります。令和7年分の所得税や住民税の社会保険料控除の対象は、令和7年1月1日から12月31日までに納付した保険料です。

令和7年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬から11月上旬にかけて日本年金機構から送付されます。また、令和7年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された人は、令和8年2月上旬に送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証)を添付してください。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付された人の社会保険料控除の対象になりますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

問合せ ねんきん加入者ダイヤル 0570-003-004(ナビダイヤル)
03-6630-2525(050から始まる電話でかける場合)
<受付時間> 月～金曜日 8:30～19:00 第2土曜日 9:30～16:00
※土・日曜日、祝日(第2土曜日を除く)、年末年始(12月29日～1月3日)はご利用いただけません。

11月25日(火)～12月1日(月)は「犯罪被害者週間」です

毎年11月25日から犯罪被害者等基本法の成立日である12月1日までの1週間は「犯罪被害者週間」と定められています。

「犯罪被害者週間」は、期間中の集中的な啓発事業等の実施を通じて、犯罪被害者などが置かれている状況や犯罪被害者などの名誉や生活の平穏への配慮の重要性などについて、国民の理解を深めることを目的とするものです。あなたやあなたの大切な人も含め、誰もが突然犯罪に遭い、犯罪被害者となる可能性があります。

身近に犯罪の被害に遭われた人がいたら、まずは自分から勇気を出して寄り添い、皆で支える社会を作っていきます。

問合せ 危機管理課 安全安心係 ☎492-9168

ひょうご被害者支援センター

兵庫県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けた「公益社団法人ひょうご被害者支援センター」は、被害者支援に関する専門的な知識を有する弁護士や大学教授、臨床心理士や精神科医などで構成され、警察との緊密な連携のもと、電話相談や面談相談、付き添い支援など被害者のニーズに応じた支援活動を行うことができる団体です。



▲ひょうご被害者支援センターホームページ

電話相談(無料)

犯罪被害者全般 ひょうご被害者支援センター ☎078-367-7833 月・火・木・金曜日
10:00～16:00(祝日、12/28～1/4、8/12～8/16を除く)

性暴力ワンストップ支援センター ひょうご被害者ケアセンター「よりそい」 ☎078-367-7874 月～金曜日
9:00～17:00(土・日曜日、祝日、12/29～1/3を除く)

開設時間以外は夜間休日対応コールセンター(国設置)に自動転送されます。

エコクリーンピアはりま

参加費無料

環境学習リサイクル講座(12月開催分)のご案内

開催日	講座名
12月6日(土)	「エコクリーンピアはりま産」屋上庭園で育てたさつまいもの蔓を使ってクリスマスリースをつくろう!
12月13日(土)	手作りのしめ縄でお正月を迎えよう!
12月20日(土)	放置竹林整備の竹を使ってお正月飾りをつくろう!

ところ エコクリーンピアはりま(高砂市梅井6丁目1-1)

予約方法 Webフォームから申込みしてください。
※受付は11月4日(火)8:30から先着順で、定員になり次第終了します。

問合せ
《予約受付に関すること》
エコクリーンピアはりま ☎448-8766
《講座の内容に関すること》
高砂環境サービス ☎446-8666

加古川市防災センター

秋の防災展「火災から身を守るためには」

とき 11月9日(日)～30日(日) 9:00～17:00
内容 秋季火災予防運動の一環として写真、パネル、防災資機材などの展示

応急手当を学ぶ 救命講習

とき ①上級救命講習
11月5日(水) 9:00～17:00
②普通救命講習I
11月12日(水) 9:00～12:00
③応急手当普及員再講習
11月15日(土) 9:00～12:00
④普通救命講習I(WEB)
11月25日(火) 9:00～11:00
(自宅などで事前に消防庁応急手当WEB講習を学習した人)

内容 心肺蘇生法とAEDの使い方や止血法など(①は乳児～成人、②④は成人に対する応急手当)

対象 稲美町、播磨町、加古川市に在住、在勤、在学の人

定員 各30人(先着順)

申込み 講習会開催の2日前までに電話でお申込みください。

問合せ 加古川市防災センター ☎423-0119
※月曜、第3日曜、祝日は休館日のため申込み・問合せはできません。



▲救命講習のご案内



▲応急手当WEB講習

10月1日(水)から

マイナ救急実証事業が始まっています!

内容 救急隊がマイナ保険証を活用し、本人同意のもとマイナンバーカードの写真で本人確認を行い情報の閲覧を行うもの

対象 救急隊が出勤する全救急事案

その他 救急隊が閲覧できる情報
・受診した医療機関名
・病歴
・お薬情報
・特定検診情報

問合せ 加古川市消防本部 救急課 ☎427-6552



▲加古川市ホームページ

加古郡リサイクルプラザ

11月の休館日

毎週日・月曜日の他に11月25日(火)も休館日となります。
※ベビー用品の貸出・返却はできませんので、ご注意ください。
※粗大ごみ等の搬入は、通常通りできます。

フリーマーケット「テーブルマーケット」出店者の募集

「第10回加古ちゃんの3Rフェスタ」で行われるフリーマーケット「テーブルマーケット」へ、古着やおもちゃや手作り雑貨などを持って参加しませんか。

とき 12月14日(日) 9:00～12:30
※雨天決行(荒天中止)

ところ 加古郡リサイクルプラザ館内

応募資格 18歳以上の人

出店料 300円 ※1区画 約1.8m×約0.6m

募集店舗数: 8店舗(応募多数の場合は抽選)

※くじ引きや食べ物の販売はできません。また、業者の出店はできません。

募集期限 11月10日(月) 正午まで ※必着

応募方法 メールか郵便(返信用の140円切手を同封)で、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、出店内容を記入の上、お申込みください。

申込・問合せ 〒675-0155 加古郡播磨町新島60番地
加古郡リサイクルプラザ

テーブルマーケット係

☎437-7671(9:00～16:00)

メール: plaza@kakoeisei.or.jp

休館日: 毎週日曜日、月曜日



▲リサイクルプラザホームページ

いなみアクアプラザ情報

「イベント情報」

①スイミングスクール1回体験、無料体験

[対象] 幼児(年少・年中)

②カルチャー教室1回体験

③現役トップスイマー 特別スイムレッスン

イベントの詳細は、アクアプラザ

ホームページをご覧ください。



▲いなみアクアプラザホームページ

【メンテナンス休館】

10月28日(火)から11月4日(火)まで施設メンテナンスのため、休館しています。11月5日(水)から営業します。

問合せ いなみアクアプラザ ☎496-5851
(休館日: 毎週火曜日)

11月9日(日)～15日(土) 秋の火災予防運動「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

秋から冬にかけては、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。火気の取扱には十分に注意し、ストーブやこたつなどの暖房器具を使う前は、点検をしましょう。

住宅用火災警報器は、10年を超えると電池切れや故障の恐れがあります。この機会に点検や清掃をしましょう。

問合せ 加古川市消防本部 予防課 ☎427-6532



11月の相談

教育相談

【いなみっ子悩み相談】
 ▶とき 月～金曜日 8:30～17:15
 ▶方法 電話、面談
 ▶問合先 教育課 教育係
 ☎ 492-9149

青少年の総合相談 (ひきこもり・不登校などの相談)

▶とき 月・水・土曜日(祝日は除く)
 10:00～12:00
 13:00～16:00
 ▶方法 電話
 ▶問合先 ひきこもり相談支援センター
 (兵庫県)
 ☎ 078-977-7555

高齢者総合相談

▶とき 月～金曜日 8:30～17:15
 ▶ところ 地域包括支援センター
 (いきがい創造センター1階)
 ▶問合先 地域包括支援センター
 (健康福祉課 地域包括係)
 ☎ 492-9150

身体障がい者相談

▶とき 11月21日(金)
 10:00～12:00
 ▶ところ 母里福祉会館
 ▶問合先 稲美町障がい者基幹相談
 支援センター
 ☎ 492-5577

若者の就労相談

▶とき 月～土曜日(祝日は除く)
 9:00～17:00
 ▶ところ あかし若者サポートステーション
 ☎ 078-915-0677
 サテライト播磨(加古川)
 ☎ 079-423-2355

母子家庭等相談

▶とき 11月21日(金)
 10:00～15:00
 (前日までに要予約)
 ▶ところ こども課 児童福祉係
 ▶相談員 兵庫県母子父子自立支援員
 ▶問合先 こども課 児童福祉係
 ☎ 492-9155

法律相談

▶とき 11月27日(木)13:30～
 ▶ところ コミュニティセンター
 ▶相談員 弁護士
 ▶申込み 11月26日(水)8:30から先
 着9人まで電話で受け付け
 ます。時間帯は指定できませ
 せん(相談時間は1人20分)。
 ▶問合先 企画課 秘書・広報係
 ☎ 492-9130
 ※受付開始後すぐは、電話につながり
 にくい場合があります。

行政相談

▶とき 11月27日(木)
 13:30～15:00
 ▶ところ コミュニティセンター
 ▶相談員 行政相談委員
 ▶問合先 企画課 秘書・広報係
 ☎ 492-9130

消費生活相談員による相談

▶とき 月曜日(祝日のときは火曜
 日)、水曜日、金曜日(9:00
 ～12:00、13:00～16:00)
 ▶相談員 消費生活相談員
 ▶方法 面談、電話
 ▶問合先 稲美町消費生活センター
 ☎ 492-9151

不動産無料相談 (空き家を含む不動産全般の相談)

▶とき 第2・第4火曜日
 13:00～15:00
 (4日前までに要予約)
 ▶ところ 兵庫県宅建協会加古川支部
 ▶相談員 宅地建物取引士
 ▶問合先 兵庫県宅建協会加古川支部
 ☎ 424-0832

人権相談

▶とき 11月18日(火)
 13:30～15:30
 ▶ところ 総合福祉会館
 ▶相談員 人権擁護委員
 ▶問合先 西部隣保館 ☎ 492-3119

神戸地方裁判所加古川支局人権相談

▶とき 月～金曜日 13:00～17:00
 ▶ところ 神戸地方裁判所加古川支局
 人権相談室
 ☎ 0570-003-110

暮らしの法律相談

▶とき・ところ
司法書士相談
 11月6日(木) 総合福祉会館
 11月20日(木) 母里福祉会館
 13:30～15:00(要予約、先着
 3人)
弁護士相談
 11月13日(木)
 障害者ふれあいセンター
 13:00～15:00(要予約、先着4人)
 予約は相談日の前日12:00までです。
 ▶問合先 稲美町社会福祉協議会
 ☎ 492-8668

認知症相談・介護相談

▶とき 月～金曜日 9:00～17:00
 (要予約)
 ▶問合先 稲美町社会福祉協議会
 居宅介護支援事業所こぶし
 ☎ 492-8779

税理士による無料税務相談

▶とき 11月4日、11日、18日、
 25日
 いずれも火曜日
 13:30～16:30
 (要予約)
 ▶ところ 加古川税理士会館
 ▶問合先 近畿税理士会加古川支部
 ☎ 421-1144

高齢者・障がい者のための 弁護士電話法律相談

▶とき 毎週火・木曜日
 13:00～16:00
 ▶相談員 弁護士・社会福祉士など
 ▶問合先 兵庫県弁護士会
 ☎ 078-362-0074
 FAX 078-362-0084

図書館情報

休館日：4日(火)・5日(水)・10日(月)・17日(月)・25日(火)

新しく入った本

一般書	請求記号
ヤバイ保険の経済学	リラン・エイナヴ／他著 339 ヤ
はじめての和紅茶ガイド	青嶋 ひろの／著 596 ア
今日も明日も新しいこと	ひろちゃん農園／著 626 キ
に挑戦	
めいたんていえんちよう	あいかわ あきら ちよ
名探偵月朝	愛川 晶／著 F アイ
児童書	請求記号
気持ちのことはじてん	あだち ひろみ かんしゅう J 81 キ
スタートライン 風のなかへ	ほんだ ありあけ さく J 91 ホン
絵本	請求記号
因果ばなし(八雲えほん1)	なかがわ かく え E ナ
あしたは生きたい	はせがわ ゆうじ／絵 E ハ

問合先 文化の森課 図書館 ☎ 492-7800 FAX 496-5074

おはなし会

- *おとなの朗読会***
 11月はお休みです
 今回は 12月6日(土) 14:00～14:30
 申込不要です
- *としょかんえほん会***
 対象 幼児(3歳頃から)
 とき 11月8日(土) 10:30～11:00
 今回は12月13日(土) 10:30～11:00
- *スプーンおばさん***
 対象 幼児(3歳頃から)
 とき 11月15日(土) 14:30～15:00
 今回は12月20日(土) 14:30～15:00
- *としょかんよちよちえほん会***
 対象 乳幼児(0歳児から)と保護者
 とき 11月26日(水) 11:00～11:30
 今回は12月23日(火) 11:00～11:30



ふれあい文芸

俳句
 菊育て花の一生見届けし
 小春日や鉄持つ背のこち良さ
 風紋を砂丘に残し神の旅
 道行かば金木犀の香りして心
 和みて肯立ち忘る
 守澤恵理子
 短歌
 ふれあい交流館サークル
 一花短歌会
 ほのかなる伝統の灯ともり
 いて祭太鼓の唄ひび
 沼田 俊郎
 さくる
 補聴器の拾う音波のうら悲し
 聴いたふりしてうな
 末澤千世子

BAN-BAN テレビ 11ch

東播磨のニュースや行政情報をお届
 けする5分番組です。

11月の「東播フォーカス」

- 11月1日(土)～11月15日(土)
 播磨町総合防災訓練(播磨町)
- 11月16日(日)～11月30日(日)
 いなみウエディング(稲美町)
 ※タイトルは変更になる場合があります。

放送時間 月～金 10:15/18:15/22:15
 土・日 10:15/22:15

BAN-BAN ラジオ FM86.9MHz

タウンインフォーメーション
 放送時間
 月曜日17:30/木曜日9:30

まちの人口(10月1日現在)

総数 30,359人(+12人)
 世帯数 13,343世帯(+19世帯)
 (+は前月比)

9月中の動き
 転入 80人 出生 19人
 転出 63人 死亡 24人

交通事故(8月末日現在)

人身事故 73件(-5件)
 傷者 82人(-6人)
 死者 0人(-1人)
 (+は前年比)

8月の町内犯罪発生件数

10件(前月比+2件)

自転車盗	1件
万引き	1件
暴行	1件
器物損壊	2件
その他	5件

令和7年 犯罪累計 76件
 ※特殊詐欺発生件数 1件
 ※件数は速報値のため、累計数と月毎の
 件数の合計が異なる場合があります。

今月の納税など

- 国民健康保険税 第5期分 12月1日(月)まで
- 後期高齢者医療保険料 第5期分 12月1日(月)まで
- 介護保険料 第5期分 12月1日(月)まで

振り込みます

■重度心身障害者(児)及び在宅高齢者介護手当
 11月期 11月25日(火)
 ※ご指定の口座に振り込みます。ご確認ください。

7/5

トップアスリート招待事業

まさゆき 掛布雅之70年の歩み

～野球は私に“何を”教えてくれたか～

7月5日(土)、町制施行70周年にちなんで、今年70歳を迎えられた元阪神タイガースの掛布雅之氏による講演会をコスモホールで開催しました。当日は、現役時代の掛布氏を知るオールドファンやタイガースのユニフォームを着た人など、約500人の参加者で会場は熱気に包まれました。

掛布氏の現役時代の自身の体験や、阪神タイガースの2軍監督を務められた頃のお話などを、よく知っている選手とのエピソードを交えてご講演いただき、掛布氏の野球に対する熱い思いが伝わってきました。客席は、時に笑いに包まれる場面もあり、参加者は、熱心に耳を傾けておられました。

講演会の終盤には、町内の中学校野球部員からの質疑応答があり、「スイングを強くして、打球の飛距離を伸ばす方法を教えてほしい」、「勝つためには何が一番大切だと思いますか」といった質問があり、掛布氏はバットを使って実演するなど、熱心に質問に答えられました。

参加者に実施したアンケートでも大変良かったという声が多く、講演会は大いに盛り上がりしました。



▲ 講演会の様子

8/14

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

8月14日(木)、稲美中央公園多目的グラウンドで「2025年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催しました。

早朝の清々しい空気のもと、お子さんから高齢者まで830人の皆さんが集まり、体操指導員の元気なかけ声とピアノの生演奏に合わせてラジオ体操第1・第2を行いました。

会場の様子はNHKラジオ第1で生放送され、稲美町から日本全国に元気をお届けしました。



▲ 本番前のリハーサル



▲ 元気にラジオ体操

8/7

第18回稲美町学校給食展

展示の様子



体験コーナーやゲームコーナーには、自分の身長ほどの巨大なじゃもじを使い、おかずに見立てたお手玉をかき混ぜる「釜まぜ体験」や、お箸を使った豆つまみゲーム、はてなボックス(野菜の名前をあてるクイズ)などがあり、こどもたちだけでなく、大人も楽しんでいました。

試食の様子



また、学校給食試食会を、2日間(各100食)実施しましたが、100食分の整理券はあっという間に配付が終了するなど、大好評でした。参加者からは、「こどもが食育に興味を持ち、体のことや健康のことを考えるよい機会となった」などの声が寄せられました。

9/6

地球温暖化防止講演会

9月6日(土)、コスモホールにて地球温暖化防止講演会を開催し、朝日放送テレビ「おはよう朝日です」でおなじみの気象予報士、正木 明さんにご講演いただきました。

講演は、「迫りくる気候危機!私たちがやるべきこと」と題して、天気予報の見方をはじめ、世界各地で起きている異常気象や地球温暖化の進行を遅らせるために、CO₂フリーの電力プランへ変更するなどの私たちができる生活の工夫について、分かりやすくお話いただきました。

町では、住民や企業の皆さんと共にゼロカーボンシティの実現に向けて、様々な取組を進めていきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



▲ 天気予報の見方も教えていただきました



▲ 左: 正木 明さん

8/24 大阪・関西万博で
 稲美町の魅力を発信しました

8月24日(日)、ひょうごEXPO41「市町の日」として、10月13日(月・祝)で閉幕した大阪・関西万博の関西パビリオン兵庫県ゾーンで、稲美町のPRをしました。兵庫県ゾーンを訪れたたくさんの来場者に、稲美町を紹介する動画やポスターを見ていただきました。来場者からは「きれいな景色が広がるまちですね」などの感想が寄せられ、稲美町の魅力を国内外に発信する良い機会になりました。



▲ポスター掲示などでPRをしました

9/27 はりまシーサイドマーケット 2025が
 開催されました

9月27日(土)、播磨町の望海公園で開催された「はりまシーサイドマーケット2025」(主催:一般社団法人加古川青年会議所)で、広域連携ブースとして、稲美町のPRブースを出展しました。当日は、稲美町が今年、町制施行70周年を迎えていることの周知や、ふるさと納税の返礼品の展示などを行いました。また、稲美町イメージキャラクターの「いなっち」もステージに登壇し、大いに盛り上がりました。



▲来場者へ稲美町のPRをしました

9/28 東播磨道全線開通記念ウォークが
 開催されました

9月28日(日)、東播磨道小野ランプ周辺で東播磨道全線開通記念ウォークが開催されました。当日は1,000人が参加し小野ランプから山陽自動車道の間の2~4kmのウォーキングを楽しみました。真新しい高架道を歩ける貴重なイベントということで、参加者からは「いい記念になった」といった声も聞かれました。



▲大勢の人が参加しました

10/6 町制施行70周年記念
 オリジナルフレーム切手贈呈式

10月6日(月)、町制施行70周年記念オリジナルフレーム切手の販売を記念して、稲美郵便局長の高見陽介様からオリジナルフレーム切手が贈呈されました。販売されている切手シートは、稲美町の四季を感じられる風景などの画像が使用されています。簡易郵便局を除く町内の郵便局や「郵便局のネットショップ」で販売されていますので、ぜひこの機会にご購入ください。



▲町ホームページ



▲左:日本郵便株式会社 稲美郵便局長 高見陽介様

文化の森

文化会館(コスモホール) ▲ふれあい交流館 休館日: 4日(火)・10日(月)・17日(月)・25日(火)
 ☎ 492-7700 FAX 492-7878

コスモホール情報

町制施行70周年記念事業
**COSMO 夢コン
 afternoon コンサート**
 開演 13:00(開場 12:30)

1月24日(土) 全席自由 入場無料



ポスカの会 Suite

町制施行70周年記念事業
**稲美町吹奏楽団
 コスモシンフォニックウインズ
 第9回定期演奏会**

と き 11月3日(月・祝) 開演 14:00(開場 13:15) **全席自由**

小さいお子さんも入場いただけます。
 ※入場整理券が必要です。
 整理券は文化の森事務所で配布しています。



「宝くじまちの音楽会」岩崎宏美・岩崎良美~ふれあいコンサート~

と き 令和8年2月26日(木) 入場料 全席指定 2,000円 当日 2,500円
 開演 16:30(開場 15:45) 宝くじ助成による特別料金
 ※未就学児入場不可

**12月20日(土)
 10:00から
 コスモホール窓口にて
 チケット発売開始**

ふれあい交流館情報

町制施行70周年記念事業
第57回稲美町美術展
 と き 11月12日(水)~16日(日) 9:00~17:00(11月16日は14:00まで)
 部門 日本画、洋画、彫塑・工芸、書、写真
 ところ ふれあい交流館 2階ホール

門松づくり参加者募集

松・竹・梅・葉ぼたんなどを寄せ植えして門松をつくります。
 と き 12月19日(金)10:30~11:30
 ところ いなみ文化の森 正面玄関前駐輪場
 定員 30人(先着順)
 参加費 4,000円(材料費込、当日支払い)
 受付開始 11月21日(金)9:00~
 申込方法 電話かふれあい交流館窓口でお申込みください。



町制施行70周年記念事業 **2025稲美町芸能フェスティバル**

文化連盟所属団体が日頃の練習の成果を披露します
 と き 11月23日(日・祝) 開演 10:20(開場 9:50)

**バレンタイン・ピアノコンサート
 出演者募集**

と き 令和8年2月14日(土) 開演 12:00(開場 11:30)
 申込方法 コスモホールロビー設置のチラシか町ホームページからダウンロードした出演申込書に必要事項をご記入のうえ、出演料を添えて、コスモホール事務所でお申込みください。
 ※電話での申込みはできません。
 ※出演人数に制限があります。お早めに申込みください。
 応募期間 12月13日(土)9:00~
 問合せ コスモホール事務所 ☎492-7700

樹脂ねんど教室

お正月用の鏡餅と干支を樹脂ねんどでかわいくつくって飾りませんか。
 と き 12月2日(火)10:00~12:00
 ところ ふれあい交流館 研修室3
 定員 10人(先着順)
 参加費 1,500円(材料費込、当日支払い)
 受付開始 11月12日(水)9:00~
 申込方法 電話かふれあい交流館窓口でお申込みください。



あたご大学公開講座参加者募集

笑って暮らそう【谷五郎】
 人生100年時代 共に学んで友だちづくり♪
 と き 12月4日(木) 10:00~11:30
 ところ 文化会館コスモホール
 参加費 無料
 対象 町内在住の60歳以上の人
 申込方法 11月27日(木)までに電話かふれあい交流館窓口でお申込みください。

特集
 健康
 福祉
 子育て
 お知らせ
 こすもす
 インフォメーション
 まちのわだい
 文化の森

地球温暖化防止啓発ポスター 入賞者をお知らせします

小学校低学年の部

金賞	加古小学校	3年	谷川 慶 ^{けい} さん
銀賞	天満東小学校	1年	池田 侑平 ^{ゆうへい} さん
	天満小学校	3年	杉岡 桜乃 ^{さくらの} さん
銅賞	天満東小学校	1年	小池 彩生 ^{あやみ} さん
	天満南小学校	3年	熊谷 篤人 ^{あつと} さん
	天満小学校	3年	高谷 海翔 ^{かいと} さん

小学校高学年の部

金賞	加古小学校	4年	伊集院大輝 ^{ひろき} さん
銀賞	天満小学校	4年	清水 咲良 ^{さくら} さん
	天満小学校	6年	吉村 緋華 ^{あかな} さん
銅賞	加古小学校	4年	菅 朔太郎 ^{さくたろう} さん
	天満小学校	5年	山本 洗輝 ^{あつみ} さん
	加古小学校	6年	谷川 司 ^{つかさ} さん

中学生の部

金賞	稲美北中学校	1年	伊集院一輝 ^{いつき} さん
銀賞	稲美北中学校	3年	鳴瀧 翼 ^{つばさ} さん
	稲美北中学校	3年	松本 美穂 ^{みほ} さん
銅賞	稲美北中学校	1年	杉岡悠里乃 ^{ゆりの} さん
	稲美北中学校	2年	吉村 碧華 ^{あおか} さん



▲加古小学校 3年 谷川 慶さんの作品



▲加古小学校 4年 伊集院 大輝さんの作品



▲稲美北中学校 1年 伊集院 一輝さんの作品

地球温暖化防止啓発ポスター展を開催します

とき 11月22日(土)～12月2日(火)
9:00～17:00
※12月2日(火)は13:00までです。
※11月25日(火)、12月1日(月)は施設休館日のため、除く
ところ ふれあい交流館 ギャラリー1、2

問合せ先 生活環境課 環境係 ☎492-9140

稲美町プレミアム付商品券は、12月31日(水)までにご利用ください!

令和7年度に販売した稲美町プレミアム付商品券の有効期限は、令和7年12月31日(水)です。お早めにご利用ください。



稲美町共通商品券の有効期限をご確認ください!

現在使用できる稲美町共通商品券のうち、有効期限が令和7年12月31日(水)までのものがありますので、お手持ちの商品券をご確認のうえ、期限内にご利用ください。

忘れずに使ってね!



※商品券の払い戻しはできません。

問合せ先 産業課 商工観光係 ☎492-9141

おんいなみっ子



岡本 さな 紗奈ちゃん(0歳)

生まれてきてくれてありがとう! 大好きだよ (ママより)

編集・発行/稲美町役場 経営政策部企画課
TEL...079(492)1212(代表)
FAX...079(492)5162



町ホームページ
<https://www.town.hyogo-inami.lg.jp/>



急病のとき

夜間・休日に受診できる医療機関				
名称	診療科目	診療日	受付時間	問合せ先
東はりま夜間 休日急応 診療センター	内科	毎夜間 (年中無休)	21:00～翌朝 6:00 (受付は20:40～翌朝5:40)	431-8051
	小児科		21:00～24:00 (受付は20:40～23:40)	
	内科 小児科	日曜日、祝日 年末年始	9:00～18:00 (受付は8:40～17:40)	
加古川歯科 保健センター	歯科	日曜日 祝日、お盆 年末年始	9:00～12:00 (受付は11:30まで)	431-6060

救急時の電話相談		
名称	相談時間	問合せ先
東播磨圏域小児 救急医療電話相談	20:30～23:30 (年中無休)	078-937-4199
兵庫県子ども医療 電話相談	平日、土曜日 18:00～翌朝8:00	078-304-8899 (プッシュ回線 #8000)
	日曜日、祝日、年末年始 8:00～翌朝8:00	
救急安心センター ひょうご	24時間 (年中無休)	#7119